

平成 26 年度

簡易水道事業特別会計

主要施策成果の報告書

京都府 木津川市

目 次

決算の概要

1. 決算規模・決算収支	1
2. 歳 入	1
3. 歳 出	2

決算の状況

1. 歳 入	3
2. 歳 出	3

主要施策の成果

1. 歳 入	4
2. 歳 出	6
3. 業 務 量	8
4. 市債状況	8
5. 基金状況	8

平成26年度 簡易水道事業特別会計 決算の概要

1. 決算規模・決算収支

(1) 決算規模

平成26年度の決算規模は、

歳入 175,787千円 (前年度 288,899千円)

歳出 173,358千円 (前年度 285,472千円)

となり、決算規模の対前年度比較は、歳入が113,112千円、39.2%の減、歳出が112,114千円、39.3%の減とそれぞれ前年度を下回った。

(2) 決算収支

*実質収支

平成26年度の歳入歳出差引額(形式収支)は、2,429千円となっており、形式収支から翌年度に繰越すべき財源0千円を差し引いた実質収支の額は、2,429千円となり、前年度より998千円、29.1%の減となった。

*単年度収支

今年度の実質収支(2,429千円)から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は、△998千円となり、前年度より357千円、55.7%の減となった。

*実質単年度収支

今年度の単年度収支(△998千円)に基金の積立金(1,714千円)を加え、基金の取り崩し額(4,000千円)を差し引いた実質単年度収支は、△3,284千円となった。

2. 歳入

平成26年度の歳入総額は、175,787千円となり、前年度と比較すると113,112千円、39.2%の減となった。歳入の概要は、次のとおりである。

使用料及び手数料23,976千円は、水道使用料等であり、前年度と比較すると387千円、1.6%の減となった。

国庫補助金14,020千円は、老朽水道管布設替等に要した費用の国庫補助分であり、前年度と比較すると48,124千円、77.4%の減となった。

繰入金 55,139 千円は、一般会計繰入金 50,674 千円、水道事業会計繰入金 465 千円、財政調整基金繰入金 4,000 千円であり、前年度と比較すると 15,800 千円、40.2%の増となった。

繰越金 3,427 千円は、前年度繰越金であり、前年度と比較すると 5,784 千円、62.8%の減となった。

市債 79,100 千円は、老朽水道管布設替等に要した費用に伴う起債であり、前年度と比較すると 74,200 千円、48.4%の減となった。

3. 歳 出

平成 26 年度の歳出総額は、173,358 千円となり、前年度と比較すると 112,114 千円、39.3%の減となった。歳出の概要は、次のとおりである。

総務管理費は、総額 10,629 千円で、主なものは上水道への維持管理事務負担金として 9,573 千円であり、前年度と比較すると 153 千円、1.5%の増となった。

給水事業費は、総額 11,848 千円で、主なものは光熱水費 6,510 千円及び修繕料 3,459 千円であり、前年度と比較すると 1,242 千円、11.7%の増となった。

基幹改良費は、総額 112,411 千円で、主なものは管路改修工事費 96,250 千円、設計委託料 9,959 千円、工事監理委託料 6,153 千円であり、前年度と比較すると 119,213 千円、51.5%の減となった。

公債費は、総額 36,756 千円で、簡易水道事業債の元金及び利子償還金であり、前年度と比較すると 6,028 千円、19.6%の増となった。

基金費は、総額 1,714 千円で、簡易水道事業の財政調整基金への積立金であり、前年度と比較すると 324 千円、15.9%の減となった。

簡易水道事業特別会計 決算の状況

1. 歳 入

(単位：円、%)

項 目	平成26年度決算額 ①	平成25年度決算額 ②	増減 ①－②	増減率
使用料及び手数料	23,975,688	24,362,518	△ 386,830	△ 1.6
国庫支出金	14,020,000	62,144,000	△ 48,124,000	△ 77.4
財産収入	0	3,563	△ 3,563	△ 100.0
繰入金	55,139,482	39,339,039	15,800,443	40.2
繰越金	3,426,762	9,210,918	△ 5,784,156	△ 62.8
諸収入	124,800	539,328	△ 414,528	△ 76.9
市債	79,100,000	153,300,000	△ 74,200,000	△ 48.4
合 計	175,786,732	288,899,366	△ 113,112,634	△ 39.2

2. 歳 出

(単位：円、%)

項 目	平成26年度決算額 ①	平成25年度決算額 ②	増減 ①－②	増減率
総務費	10,628,879	10,476,084	152,795	1.5
事業費	124,259,330	242,230,632	△ 117,971,302	△ 48.7
公債費	36,755,849	30,728,325	6,027,524	19.6
諸支出金	1,714,000	2,037,563	△ 323,563	△ 15.9
予備費	0	0	0	0.0
合 計	173,358,058	285,472,604	△ 112,114,546	△ 39.3

主要施策の成果

1. 歳入

1款 使用料及び手数料

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 使用料	23,601,000	23,975,688	0
	前年度決算額	24,362,518	前年度比増減額
			△ 386,830

水道使用料（現年度分）として23,662,574円、水道使用料（過年度分）として311,689円、メーター使用料（過年度分）として1,425円の収入があった。

また、平成26年度末の給水人口は、1,634人であり、前年度末と比較すると45人、2.7%の減となった。

2款 国庫支出金

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 国庫補助金	14,020,000	14,020,000	0
	前年度決算額	62,144,000	前年度比増減額
			△ 48,124,000

老朽水道管布設替工事等に要した費用の国庫補助分である。

3款 財産収入

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 財産運用収入	10,000	0	0
	前年度決算額	3,563	前年度比増減額
			△ 3,563

ペイオフ対策として、財政調整基金を決済用預金で全額保護したため、無利子となった。

4款 繰入金

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 一般会計繰入金	50,674,000	50,674,066	0
	前年度決算額	35,905,591	前年度比増減額
			14,768,475

一般会計から、消火栓の維持管理等のために95,066円、基幹改良事業のために17,578,000円、元金償還金のために11,808,000円、利子償還金のために11,225,000円、一般管理事業のために9,968,000円を繰り入れた。

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
2項 水道事業会計繰入金	465,000	465,416	0
	前年度決算額	433,448	前年度比増減額 31,968

上水道への分水代金として、水道事業会計から465,416円を繰り入れた。

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
3項 基金繰入金	4,000,000	4,000,000	0
	前年度決算額	3,000,000	前年度比増減額 1,000,000

財源不足を補うために、財政調整基金から4,000,000円を繰り入れた。

5款 繰越金

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 繰越金	3,426,000	3,426,762	0
	前年度決算額	9,210,918	前年度比増減額 △ 5,784,156

前年度繰越金として3,426,762円の収入があった。

6款 諸収入

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
1項 市預金利子	1,000	0	0
	前年度決算額	828	前年度比増減額 △ 828

ペイオフ対策として、歳計現金を決済用預金で全額保護したため、無利子となった。

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
2項 受託事業収入	6,000	6,000	0
	前年度決算額	24,000	前年度比増減額 △ 18,000

新規加入に伴う設計審査及び検査手数料として6,000円の収入があった。

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費
3項 雑入	207,000	118,800	0
	前年度決算額	514,500	前年度比増減額 △ 395,700

新規加入金として1件分、118,800円の収入があった。

7款 市債

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	
1項 市債	79,100,000	79,100,000	0	
	前年度決算額	153,300,000	前年度比増減額	△ 74,200,000

老朽水道管布設替工事等に要した費用に伴う起債である。

地方公共団体金融機構から79,100,000円(1.2%、30年償還)を借入れた。また、据置期間なしで借入れすることにより、後年度の利子負担を軽減した。

2. 歳出

1款 総務費

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
1項 総務管理費	10,859,000	10,628,879	0	230,121
	前年度決算額	10,476,084	前年度比増減額	152,795

一般管理事業

26年度決算額 10,628,879 円 25年度決算額 10,476,084 円
(前年度比増減額 152,795 円)

一般管理事業として、水道事業会計への維持管理事務負担金(9,573,000円)、検針委託料(582,696円)、消費税(349,700円)などを支出した。

2款 事業費

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
1項 給水事業費	124,658,000	124,259,330	0	398,670
	前年度決算額	242,230,632	前年度比増減額	△ 117,971,302

給水事業

26年度決算額 11,848,417 円 25年度決算額 10,606,349 円
(前年度比増減額 1,242,068 円)

簡易水道施設の維持管理を行った。

主な支出は、光熱水費(6,509,994円)、修繕料(3,459,024円)、NTT専用回線使用料(1,119,360円)である。

基幹改良事業

26年度決算額 112,410,913 円 25年度決算額 231,624,283 円
(前年度比増減額 △ 119,213,370 円)

簡易水道施設の老朽化に伴う水道管布設替、河原浄水場改良工事の実施設計などを行った。

主な支出は、管路改修工事費 (96,249,600円)、施工監理委託料 (6,152,760円)、河原浄水場改良工事のための実施設計委託料 (5,184,000円) である。

3款 公債費

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
1項 公債費	37,769,000	36,755,849	0	1,013,151
	前年度決算額	30,728,325	前年度比増減額	6,027,524

元金償還事業

26年度決算額 22,769,700 円 25年度決算額 18,064,593 円
(前年度比増減額 4,705,107 円)

簡易水道事業債の元金償還金として、財政融資資金 (14,980,133円)、地方公共団体金融機構 (3,229,567円)、市中銀行 (4,560,000円) へ支出した。

利子償還事業

26年度決算額 13,986,149 円 25年度決算額 12,663,732 円
(前年度比増減額 1,322,417 円)

簡易水道事業債の利子償還金として、財政融資資金 (5,877,566円)、地方公共団体金融機構 (8,008,282円)、市中銀行 (100,301円) へ支出した。

4款 諸支出金

(単位:円)

区 分	予算現額	決算額	繰越明許費	不用額
1項 基金費	1,724,000	1,714,000	0	10,000
	前年度決算額	2,037,563	前年度比増減額	△ 323,563

財政調整基金積立事業

26年度決算額 1,714,000 円 25年度決算額 2,037,563 円
(前年度比増減額 △ 323,563 円)

財政調整基金へ前年度繰越金の2分の1 (1,714,000円) を積み立てた。

3. 業 務 量

事 項	平成26年度	平成25年度	比 較	
			増 減	比 率
年度末給水人口	1,634人	1,679人	△45人	97.3%
一日最大配水量	692 m ³	762 m ³	△70 m ³	90.8%
年間配水量	182,723 m ³	189,037 m ³	△6,314 m ³	96.7%
一日平均配水量	501 m ³	518 m ³	△17 m ³	96.7%
年間給水量	152,273 m ³	156,753 m ³	△4,480 m ³	97.1%
一日平均給水量	417 m ³	429 m ³	△12 m ³	97.2%
有収水量率	83.3%	82.9%	0.4%	100.48%

4. 市 債 状 況

借 入 先	平成25年度末 未償還元金	平成26年度 借 入 額	平成26年度 償還元金額	平成26年度末 未償還元金
財 務 省	251,821,521円	0円	14,980,133円	236,841,388円
地方公共団体金融機構	479,546,067円	79,100,000円	3,229,567円	555,416,500円
市 中 銀 行	9,200,000円	0円	4,560,000円	4,640,000円
計	740,567,588円	79,100,000円	22,769,700円	796,897,888円

5. 基 金 状 況

区 分	平成25年度末 現在高	平成26年度 取崩額	平成26年度 積立額	平成26年度末 現在高
財政調整基金	12,386,175円	4,000,000円	1,714,000円	10,100,175円